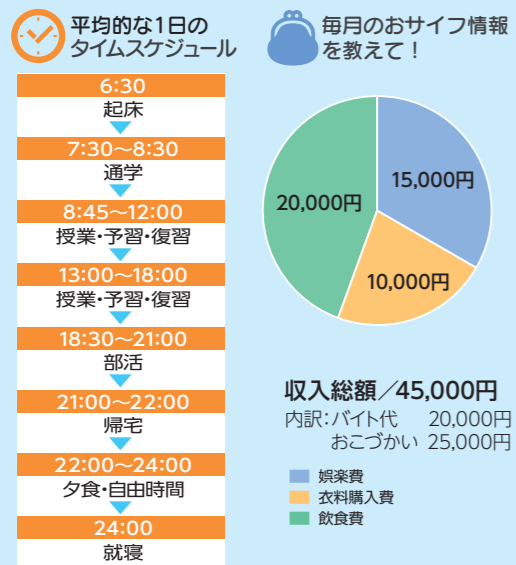




数学科3年 富山県出身



将来の夢

数学の高校教師になりたいと思っています。父親が教師ということもあり、大学に入学する前から教師になりたいと思っていました。早いうちに教員採用試験の勉強も少しずつしたいと思っています。

富大生になって良かったこと

私は富山県出身なので富大に愛着があることです。自宅から通うことができ、高校時代と同じように部活や勉強の時間をとることができます。また、カリキュラム(教育課程)が忙しすぎないので、自分のしたい勉強が出来ると思います。

これから富大理学部に進学する後輩へひとこと

「勉強、勉強」と考えるのではなく、自分のやりたいことを一杯して下さい。自由に使うことができる時間はたくさんあると思うので、部活やサークルに精を出すのも良いと思います。そこでたくさんの頼れる仲間ができて、より一層楽しくなると思います。色々なことに全力で取り組んで、充実した学生生活をすごして下さい。



授業料・入学料(入学金) (平成29年度実績)

入学料	282,000円	
授業料	(前期分)	(267,900円)
	(後期分)	(267,900円)
	年額	535,800円

経済的な状況によっては、免除や減免があります。

日本学生支援機構奨学金について (平成29年度実績)

〈第一種奨学金(無利子)〉		〈第二種奨学金(有利子)〉	
貸与月額		貸与月額	
自宅	3 または 4.5万円	3・5・8・10・12万円から選択	
自宅外	3 または 5.1万円		

地方公共団体や民間団体の奨学金制度もあります。理学部の約4割の学生が貸与を受けています。

課外活動(部活・サークル)について

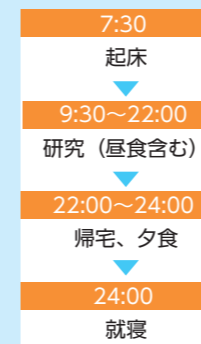
富山大学には多くの文化系、体育系の課外活動(部活・サークル)があります。学生が自らの判断と、その責任において活動し、自己の人間形成に資することを目的としています。平成28年6月17日~25日にブラジルのリオデジャネイロで開催されるヨットのスナイブ級西半球選手権に、富山大学ヨット部の大学院理工学教育部2年清水二二男さんと理学部3年大橋克幸さんのペアが出場しました。充実したキャンパスライフがキミを待っているよ！



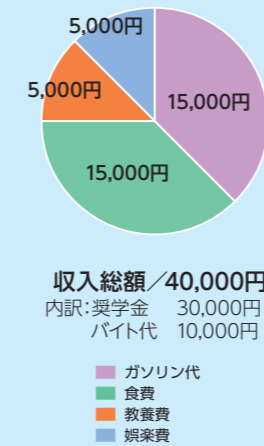
化学科4年 富山県出身



平均的な1日のタイムスケジュール



毎月のおサイフ情報を教えて！



将来の夢

大学では化学を勉強していますが、食品メーカーに就職する予定です。人が生活していくうえで食品は欠かせないものです。責任をもって製造、管理し多くの人に笑顔と安心を届けたいと思っています。

富大生になって良かったこと

サークルに入ってたくさんの人に会えたことです。サークルでは様々な出身地、学部の人と出会えます。その出会いを通して自分の考えの幅が広がりました。大学のサークルは中学、高校の部活動と異なり学生のみで運営しています。様々な個性の人がいる中で、ときには衝突しながら進めることもあり、社会にでたときの仕事の進め方、人との関わり方に生かせると思います。

これから富大理学部に進学する後輩へひとこと

大学時代にしかできないことをたくさんしてください。まとまった時間を自由に使えるのは大学生にしかできません。また、友達と時間を自由に使えるのも大学生の特権です。大学生活の4年間は長いようですがあっという間です。少しでもやりたいと思ったこと、興味のあることには迷わずチャレンジしてほしいです。時間を上手に使い、大学生活を一杯楽しんでください。

International Students, Major of Biological Information Systems



My dream

I am currently studying how sleeping reagents change circadian clock oscillations using rodent models. My dream is to contribute future drug design being a manager of pharmaceutical company.

My reason for choosing Toyama University

I always wanted to continue my higher degree studies at high quality university. Toyama University has long history of excellence in scientific education, especially in life science and pharmacological sciences. Also the university facilities and laboratories are well equipped. Since I got these information from Website, I could not stop my motivation to directly call to my current PI. The PI's response was friendly and helpful. Indeed, it was the best choice for me to enter Toyama University and to study at Graduate School of Innovative Life Sciences, because the educational system there allows me to attend experimental classes from other laboratories and faculties which significantly improve scientific skills and broaden my knowledge. Aside from academic environment, Toyama city has perfect nature environment. Tateyama Mountains are so beautiful and snow melting water from Tateyama is unforgettablely delicious.

My thoughts for prospective students

I recommend the prospective students to come to Toyama University for many reasons. Japan is safer than other countries besides the education quality standards are high and competitive, although there might be some difficulties such as the Japanese language and adaptation to unique Japanese culture. Living in Toyama is much less expensive than in Tokyo and Osaka while Toyama area keeps advantageous in many aspects. In Toyama University, there are Japanese language classes that will help the foreigner students to learn about language and culture and to get you to meet with Japanese students. In addition to the good education system of the university, there are many social circles and many activities that will allow the students to enjoy their campus life.

Typically monthly budget

